

平成23年度公共事業評価部会の審議状況について

1. 審議対象事業及び事業概要

番号	事業種別	事業名	事業実施箇所	事業採択年度	完成予定年度	事業目的・事業概要	全体事業費(億円)	進捗率(%)
1	ダム	払川ダム建設事業	南三陸町	H4	H24	伊里前川沿川の洪水防御，既得取水の安定化，河川環境の保全及び南三陸町歌津の新規水道用水の確保を図るもの。 重力式コンクリートダム ダム高H=39.5m 堤体積V=32,000m ³	60.0	96.8
2	ダム	長沼ダム建設事業	登米市	S46	H25	迫川沿川の洪水防御，既得取水の安定化，河川環境の保全及び長沼湖の有効利用を図るもの。 アースフィルダム ダム高H=15.3m 堤体積V=540,000m ³	834.4	93.4
3	ダム	筒砂子ダム建設事業	加美町	S59	未定(H45)	鳴瀬川沿川の洪水防御，既得取水の安定化，河川環境の保全及び下流農地の新規かんがい用水の補給を図るもの。 ロックフィルダム ダム高H=98.0m 堤体積V=3,620,000m ³	800.0	3.9
4	ダム	川内沢ダム建設事業	名取市	H9	未定(H40)	川内沢川沿川の洪水防御，既得取水の安定化及び河川環境の保全を図るもの。 重力式コンクリートダム ダム高H=33.0m 堤体積V=84,000m ³	88.0	3.0

2. 部会審議の経過

平成23年12月27日 諮問

平成24年 1月17日 第1回部会 審議及び答申取りまとめ

平成24年 1月25日 答申

3. 審議結果（答申概要）

すべての事業について、「事業継続」とした県の評価を「妥当」とした。

なお、審議対象事業の実施に関する意見は、以下のとおりとした。

〔払川ダム建設事業及び長沼ダム建設事業〕

東日本大震災による影響も考慮し，とりわけ，流域に対する治水効果の早期発現が図れるよう，迅速な施行に努めること。

〔筒砂子ダム建設事業及び川内沢ダム建設事業〕

国土交通省におけるダム検証の対象とされていることから，新たな段階には入らず，現段階（調査・地元説明）を継続するものとし，ダム検証結果を踏まえ，改めて公共事業再評価を実施すること。